

中村 草田男(なかむら くさたお)

資 料

短冊『降る雪や 明治は遠く なりにけり 草田男』

作 者

1901(明治34). 7. 24－1983(昭和58). 8. 5

清国福建省廈門生まれ。

昭和4年頃から高浜虚子に俳句を学び、昭和9年に「ホトギス」同人となる。昭和21年月刊俳誌「万緑」を創刊し、主宰する。その作風は「人間探究派」とよばれ、昭和俳界に大きな影響を与える。俳人協会初代会長。

参考文献

『中村草田男全集(全19)』(中村草田男／著 みすず書房 1984-91 [県立 918. 6/531/1-19])

『中村草田男』(香西照雄／著 桜楓社(新訂俳句シリーズ・人と作品 14) 1980. 6

[県立 911. 36L/60A(11951902)])

『わが父草田男』(中村弓子／著 みすず書房 1996. 3

[県立 911. 36EE/675(20827333)])

